

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年11月14日

東

上場会社名 コンバム株式会社 上場取引所
コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 穰
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 國松 孝行 (TEL) 03-3759-1491
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	1,456	5.6	239	2.0	260	0.2	182	△0.3
2024年12月期第3四半期	1,378	△4.0	234	△3.1	259	△5.4	182	1.2

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 135百万円(△35.2%) 2024年12月期第3四半期 209百万円(△24.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	118.54	—
2024年12月期第3四半期	117.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	6,324	5,955	93.5
2024年12月期	6,360	5,969	93.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 5,913百万円 2024年12月期 5,927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年12月期	—	25.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,979	7.0	276	△9.1	307	△10.2	220	△11.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社(社名) — 、除外 0社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	1,657,000株	2024年12月期	1,657,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	136,348株	2024年12月期	100,448株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	1,538,404株	2024年12月期3Q	1,556,552株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高が続く中でも各種政策支援や雇用・所得環境の改善により、国内経済は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、資源・エネルギー価格の高止まりや原材料費の上昇が企業収益を圧迫する中、米国では関税強化や移民政策の厳格化など、自国優先的な政策が進行しており、世界経済全体に不確実性が広がっております。このような状況の中、海外経済の先行きには依然として不透明感が残る状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは、電子部品・半導体製造装置関連の需要が徐々に回復傾向の兆しが見えてまいりました。また、ロボット関連および食品機械業界、各種自動機関連においては、昨年度から続く原材料や部材価格の高騰の影響が継続しておりますが、受注は緩やかな回復基調にあります。

開発面では、労働人口の減少を背景に、ロボット向けの吸着ハンドのバリエーションの拡充を進めつつ、新素材・新形状の吸着パッドの開発を進め、将来的な需要拡大に備えた製品強化に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、連結売上高は1,456,144千円（前年同期比105.6%）、連結経常利益は260,299千円（前年同期比100.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は182,356千円（前年同期比99.7%）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（日本）

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は横ばいでありましたが、生産設備の省人化、自動化の流れからロボットハンド関連製品の引き合いは増加し、新製品投入と新規顧客の取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は1,202,078千円（前年同期比105.7%）となりました。営業利益については228,711千円（前年同期比98.8%）となりました。

（韓国）

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は回復の兆しがあり、真空機器および独自製品の開発を進め新規顧客の獲得により受注が増加しました。

この結果、売上高は303,416千円（前年同期比103.0%）となりました。営業利益については8,843千円（前年同期比67.2%）となりました。

（その他）

タイでは、タイおよび周辺諸国での自動化設備への拡販活動を引き続き推進し、現地Sierと共に省力化に向けた設備へのロボットハンドの製品投入を行いました。

この結果、売上高は41,998千円（前年同期比144.4%）となりました。営業利益については1,864千円（前年同期は営業損失10,123千円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ90,589千円増加し、3,747,744千円となりました。これは主として、電子記録債権が43,699千円減少したのに対し、現金及び預金が81,903千円、売掛金が41,031千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ127,142千円減少し、2,576,346千円となりました。これは主として、有形固定資産が60,822千円、投資有価証券が48,292千円、無形固定資産が18,745千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ36,552千円減少し、6,324,090千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ751千円増加し、234,890千円となりました。これは主として、未払法人税等が37,624千円、支払手形及び買掛金が5,539千円減少したのに対し、賞与引当金が24,700千円、その他が19,645千円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ23,403千円減少し、133,445千円となりました。これは主として、繰延税金負債が20,497千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ22,651千円減少し、368,335千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ13,901千円減少し、5,955,755千円となりました。これは主として利益剰余金が105,426千円増加したのに対し、自己株式の取得により72,446千円、その他有価証券評価差額金が41,021千円減少したことによります。

その結果、自己資本比率は93.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び需要動向を踏まえ、2025年2月14日に公表いたしました通期（2025年1月1日～2025年12月31日）の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,801,000	2,882,903
受取手形	10,157	5,143
電子記録債権	254,610	210,911
売掛金	196,850	237,882
製品	153,247	155,830
仕掛品	112,674	135,573
原材料	83,846	91,170
その他	45,064	28,707
貸倒引当金	△296	△379
流動資産合計	3,657,154	3,747,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,749,516	1,752,190
減価償却累計額	△950,247	△987,476
建物及び構築物（純額）	799,269	764,713
機械装置及び運搬具	1,208,859	1,191,715
減価償却累計額	△864,866	△846,533
機械装置及び運搬具（純額）	343,992	345,182
土地	703,506	703,335
その他	809,920	784,592
減価償却累計額	△733,577	△735,535
その他（純額）	76,342	49,056
有形固定資産合計	1,923,111	1,862,288
無形固定資産	79,103	60,357
投資その他の資産		
投資有価証券	579,744	531,451
繰延税金資産	3,265	2,716
その他	118,263	119,530
投資その他の資産合計	701,273	653,699
固定資産合計	2,703,488	2,576,346
資産合計	6,360,642	6,324,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,539	40,000
未払法人税等	71,775	34,151
賞与引当金	23,266	47,966
役員賞与引当金	5,020	4,590
その他	88,536	108,182
流動負債合計	234,138	234,890
固定負債		
退職給付に係る負債	85,086	82,133
繰延税金負債	70,546	50,048
その他	1,216	1,263
固定負債合計	156,848	133,445
負債合計	390,986	368,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	4,000,685	4,106,111
自己株式	△119,786	△192,232
株主資本合計	5,641,983	5,674,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,316	190,295
為替換算調整勘定	54,444	48,661
その他の包括利益累計額合計	285,760	238,956
非支配株主持分	41,911	41,834
純資産合計	5,969,656	5,955,755
負債純資産合計	6,360,642	6,324,090

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,378,857	1,456,144
売上原価	670,985	697,281
売上総利益	707,872	758,863
販売費及び一般管理費	473,231	519,443
営業利益	234,641	239,419
営業外収益		
受取利息	6,080	8,145
受取配当金	11,319	9,910
受取地代家賃	7,457	8,599
為替差益	8,213	—
その他	2,883	4,450
営業外収益合計	35,954	31,105
営業外費用		
売上割引	192	200
減価償却費	5,713	5,681
その他	4,925	4,342
営業外費用合計	10,831	10,225
経常利益	259,764	260,299
特別利益		
固定資産売却益	2,033	6,587
特別利益合計	2,033	6,587
特別損失		
固定資産売却損	68	—
固定資産除却損	0	17
その他	—	1,965
特別損失合計	68	1,982
税金等調整前四半期純利益	261,729	264,904
法人税、住民税及び事業税	91,870	84,299
法人税等調整額	△6,750	△1,946
法人税等合計	85,119	82,353
四半期純利益	176,610	182,551
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,266	194
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,876	182,356

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	176,610	182,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,698	△41,021
為替換算調整勘定	△176	△6,054
その他の包括利益合計	32,522	△47,076
四半期包括利益	209,132	135,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,396	135,280
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,264	194

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式35,900株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が72,446千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において自己株式が192,232千円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,090,934	258,848	1,349,782	29,074	1,378,857
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,090,934	258,848	1,349,782	29,074	1,378,857
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,404	35,866	82,271	—	82,271
計	1,137,339	294,714	1,432,054	29,074	1,461,129
セグメント利益又は損失(△)	231,605	13,159	244,764	△10,123	234,641

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	244,764
「その他」の区分の損失(△)	△10,123
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	234,641

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,153,289	260,856	1,414,146	41,998	1,456,144
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,153,289	260,856	1,414,146	41,998	1,456,144
セグメント間の内部売上高又は振替高	48,788	42,560	91,348	—	91,348
計	1,202,078	303,416	1,505,494	41,998	1,547,493
セグメント利益	228,711	8,843	237,554	1,864	239,419

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	237,554
「その他」の区分の利益	1,864
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	239,419

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び投資その他の資産に係る減価償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	139,680千円	143,481千円